

議会だより

No.107

令和3年(2021年)2月1日

発行 斑鳩町議会
斑鳩町法隆寺西3丁目7番12号
電話 0745-74-1001
FAX 0745-74-1011
Eメール: gikai@town.ikaruga.
nara.jp

発行人 議会議長 坂口 徹
編集 広報発行常任委員会

いかるが



作品名「南大門雪景」 古谷 保 撮影

12月 定例会



- こんなことが決まりました②ページ
- 8人の議員が一般質問を行いました③ページ
- 委員会のうごき⑨ページ
- 本会議での討論⑫ページ

こんなことが決まりました

第4回 定例会

令和2年11月30日～12月16日

令和2年第4回定例会では、それぞれの議案を委員会に付託し、詳しく審査しています。
議案の内容などについては、各委員会の記事をごらんください。

建水：建設水道常任委員会 9ページ
 厚生：厚生常任委員会 10ページ
 総務：総務常任委員会 11ページ

	定例会の案件	付託先	結果
条例	斑鳩町議会議員及び斑鳩町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例について	総務	満場一致で可決
	斑鳩町組織機構改革に伴う関係条例の整備に関する条例について	総務	
	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について		
	教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例について		
	斑鳩町の一般職の職員の給与に関する条例及び斑鳩町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について		
	斑鳩町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	厚生	
	斑鳩町保育の実施に関する条例の一部を改正する条例について	厚生	
	斑鳩町町営住宅条例の一部を改正する条例について	建水	
予算	令和2年度斑鳩町一般会計補正予算(第12号)について	総務	満場一致で可決
	令和2年度斑鳩町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)について	厚生	
	令和2年度斑鳩町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)について	厚生	
	令和2年度斑鳩町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	厚生	
	令和2年度斑鳩町水道事業会計補正予算(第3号)について	建水	
	令和2年度斑鳩町下水道事業会計補正予算(第1号)について	建水	
	町長専決処分について承認を求めることについて (令和2年度斑鳩町一般会計補正予算(第11号)について)		
その他	王寺周辺広域市町村圏協議会の廃止について	総務	満場一致で可決
	奈良県広域消防組合規約の変更について	総務	賛成多数で可決
	斑鳩町総合計画基本構想の改定について	総務	満場一致で可決
発議	斑鳩町議会の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例について		満場一致で可決

12ページに賛否の討論

総合計画基本構想

斑鳩町総合計画は、基本構想、基本計画、実施計画により構成される「まちづくりの基本指針」で、現在の第4次斑鳩町総合計画の計画期間は、平成23年度から令和2年度の10年間です。

住民アンケートなど3年間をかけて、策定をすすめられてきた「第5次斑鳩町総合計画基本構想」が、12月議会に上程され、満場一致で可決されました。

令和3年4月からは、新しい総合計画にもとづき、各事業が展開されます。

新総合計画のまちの将来像(まちづくりのテーマ)

『「和」で紡ぎ 未来へ歩む
私たちの斑鳩』

まちづくりの基本的な考え方

安全・安心、
快適に
くらせるまち
を創ります

子どもから
高齢者まで
笑顔が輝く
まちを
創ります

歴史文化資源を
生かし、
活力とにぎわ
いのあるまち
を創ります

計画期間 2021(令和3)年度から2030(令和12)年度

一般質問

Q&A

一般質問とは、議員が町の行政全般について質問し、是正を求めたり、新たな施策の提案を行ったりするものです。

本定例会での一般質問は、12月3日・4日の両日、8人の議員が行いました。質問と答弁の内容を要約し、お知らせします。

※紙面の都合により、◎の質問のみ掲載しています。

溝部真紀子議員・3ページ

- ◎コロナ禍で進む高齢者の生活不活発（動かないことにより心身の機能が低下し動けなくなること）対策について
- ◎新たなSNSを活用した情報発信について

小城世督議員・4ページ

- ◎スマートシティの計画について
- ◎GIGAスクールの進捗について
- ◎今後の補償工事に対する町の考え方について

井上卓也議員・4ページ

- ◎医療用ウィッグ購入費助成について

濱真理子議員・5ページ

- ◎庁舎内の整備について
- ◎ボランティア活動の支援について
- ◎You&クーパー券について

木澤正男議員・6ページ

- ◎補聴器購入費の助成について
- ◎障がい者団体への仕事の発注等の取り組みについて

◎住宅リフォーム等助成制度について

- ◎斑鳩町高齢者優待券について
- ◎第5次総合計画の策定について

横田敏文議員・6ページ

- ◎中西町長の「選挙公約」の取り組み状況について
- ◎新型コロナウイルス感染症に対する今後の取り組みについて

奥村容子議員・7ページ

- ◎3歳児健診における弱視早期発見について
- ◎コロナ禍での子どもへの虐待の現状と取り組みについて
- ◎コロナ禍の児童生徒の心のケアについて
- ◎町立中学校の制服について

齋藤文夫議員・8ページ

- ◎SDGsの推進について
- ◎バイオマスタウン構想の推進について
- ◎高齢者外出支援タクシー助成について

LINEを活用した 情報発信について



溝部 真紀子 議員

議員 LINE活用し、情報発信の一つのツールとして活用する考えは。

総務部長 斑鳩町は平成26年度よりフェイスブックを

活用し、SNSの情報発信を行っていますが、より多くの人が、町政情報を手軽に入手できるように、LINEも含めた様々なSNSを今後どのように有効活用していくべきか、検討を進めてまいります。

議員 LINEはコロナ情報や災害時の時間に応じた避難情報を素早く受け取り

やすいこと、また今後の展開の可能性としてチャット機能を使用することで住民さんから情報を直接受け取り、いじめや、DV、虐待の相談など電話では勇気がで

なくてもまずはLINEで相談する、ということも可能であり、道路などの公共施設の不具合の通報も可能です。

斑鳩町の今後のPRも含め導入検討をお願いします。

コロナ禍で進む

生活不活発対策について

議員 新型コロナウイルス感染症の拡大にともない感染予防のため全国的に自粛生活を余儀なくされ、感染を恐れるばかりに極度に生活内容が不活発に陥り、虚弱状態が知らず知らずに進んで行くという高齢者への健康二次被害が現在危惧されています。感染症予防とともに、生活不活発や社会

性の低下に対する二次被害の危険性をしっかり周知すべきです。

現状と今後の対策は。

住民生活部長 本町でも介護保険の給付状況が減少していることから全国的な状況と同じくその対策が必要と考え、その対象者に対しては電話や、パンフレットの送付など、生活不活発病の予防啓発を行っております。また、自宅でできる運動をまとめたDVDを作成しています。引き続き生活不活発予防の取り組みを積極的にすすめてまいります。



GIGAスクールの進捗 端末の使用方法について



小 城 世 督 議員

議員 県内全域への入荷は全国的に見ても奈良県が一番早く、斑鳩町でも11月には入荷したと伺っております。現在、奈良市のように持ち帰りを始めているところもありますが、斑鳩町教育委員会はどのようにお考えでしょうか。

教育次長 児童・生徒一人一台のタブレット端末と通信ネットワークを一体的に整備し、ICT技術によって子どもたちに合わせた教育を学校現場で持続的に実現させるため、斑鳩町としてもGIGAスクール構想を進めています。

11月11日までに、町内全ての小中学校にタブレット端末が納品されました。今

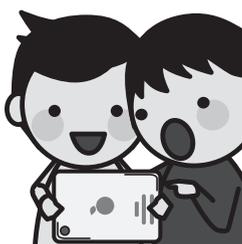
後の授業等への活用については、インターネット環境、充電保管庫等のセッティングも必要なことから、現在の環境整備を進めており、来年2月以降にも、学校での稼働を考えています。また、将来的にはタブレット端末の家庭への持ち帰りを見据えており、現在、持ち帰りにおける課題等について、先進事例等も参考にしながら、解決策の検討を進めています。

議員 「持ち帰りも検討」とのことですが、端末を持ち帰った際にWi-Fi環境が整っていないご家庭への対応はどのようにお考えでしょうか。

教育次長 現在では9割近

くの家庭でインターネット環境が整っていることが把握できています。一方、現在でも1割強のご家庭でインターネット環境が整っていないかが把握できない状況です。漏れ落ちなく全ての児童・生徒のご家庭でのインターネット環境の状況を把握するため、再度、詳細な調査を実施します。その調査結果を確認しながら、今後の対応方法について検討をしてまいります。

議員 持ち帰りをすることにより決して生徒間で差が出ないように、町としてできる限りの方法を考えていただきたい。誰一人取り残さないと教育のためにしっかりと検討をお願いします。



医療用ウィッグ 購入費助成の検討を



井上 卓也 議員

議員 がんは、死因の第一位を占め続ける国民病で、その症状や治療に伴う副作用、後遺症に関する悩みのうち、脱毛等の症状により、身体的、精神的な負担とともに社会生活上の不安を抱えている方も多くおられる。治療を受けながら、社会復帰を希望される方も多くおられるが、社会復帰の支援としてどのような支援があ

るのか。

住民生活部長 医療の進歩により、がんになっても長期生存ができ、働きながら、がん治療を受けられる時代となり、県では、『がんにならない、がんになっても安心できる奈良県』を基本理念に、現在、「第3期奈良県がん対策推進計画」に基づき、「がん予防」「がん医療の充実」「がんとの共生」の3つの柱を掲げ、がん対策を推進されています。

議員 社会復帰への相談等の支援はされているが、がんの副作用等で、髪を失うことは精神的にもつらく、治療費に加えて、ウィッグを購入するとなると、経済的にも負担が大きいため、医療用ウィッグ購入費の助成を考えてほしい。

住民生活部長 放射線や抗がん剤治療等を行いながら、日常生活、買い物や仕事等、社会生活を送るうえで、外見が変化することによる精神的な苦痛が問題となっています。ウィッグなどで外見を整え、前向きな気持ち

になることは、自分らしく生きるために大切なことですが、実際には、医療用ウィッグは保険適応になりにくく経済的な負担も大きいため、治療を受けながら社会復帰を目指す方々にとっては、必要な支援であると認識しています。医療用ウィッグの助成については、今後、他市町村の動向を注視しながら調査研究し、検討します。

議員 抗がん剤をはじめ、がん医療が進歩し、がんの5年生存率は上昇傾向にある一方、治療に伴う副作用などに苦悩されている患者さんも多い。少しでも早い実現にむけ、県への要望・斑鳩町独自の検討も重ねて要望する。



行政組織機構改革を機に 庁舎内の整備を



眞理子 議員

幅な再編を行い、これらの組織機構の効果を発揮できるように執務室の効率的な配置等について十分に検討します。

議員 一人当たり複数台パソコン等の配置や、周辺機器・机上の書類等がかなりの量となつていきます。書類庫の上・通路の物資の整備が必要ではないですか。

窓口対応・超過勤務・過密な勤務環境・充分でない昼食休憩室・カウンターシールド等、職員のストレスは増大しています。人事院勧告では給与だけでなく勤務環境やストレスの改善も示されています。物品の量に見合う収納が不足し、地震発生時に散乱するような物品管理を改める改善策を求めます。

総務部長 効率的な書類保管庫の配置や購入、さらなる書類削減のためのICT（情報通信技術）活用を検討などをすすめます。

議員 国のデジタル庁や印鑑押印不要等、考え方が大きく様変わりしています。

情報保存方法の電子化を進める計画はありますか。

総務部長 庁内での情報伝達手段では電子メールや電子掲示板を活用し、上下水道、防犯灯の管理台帳の電子化で検索性の向上・効率的な事務執行につながっています。しかし、事務を進めるうえで「決裁」などでは基本的に紙ベースの書面で処理するため、年々文書の保存量が増加しています。平成30年度に文書の保存年限基準の見直しを行いました。現在国では行政手続きのオンライン化を進められており、国の動向を注視しながら、必要な対応を検討していきます。



障がい者団体への 仕事の発注等支援を



木澤 正男 議員

議員 2019年の6月議会で、町の取り組み強化と障がい者団体等への支援の充実を求めましたが、その後の取り組み状況や今後の町の姿勢についておたずねします。

住民生活部長 昨年度、アンケート調査を実施し、その結果を役場内の各部署に情報提供を行うことにより受注機会の拡大に努めました。これにより敬老会の参加記念品の発注につながり、年間15万円の目標を上回る28万9千円の調達を行っています。また、ふれあい交流センターいきいきの里の喫茶コーナーへの自動販売機の設置管理について協議を進めています。

今年度では、町内の障が

い者就労施設における農作物の販売機会の拡充を支援するため、役場本庁舎の場

所提供を行っています。また、12月の広報紙で町内の障がい者就労施設において提供可能なサービスや物品の発注についての啓発記事を掲載し、受注機会の拡大に向けて支援を行いました。今後新型コロナウイルスの影響が懸念されることから、障がい者就労施設等との意見交換の際に頂いた、各種イベント等での参加記念品(クッキー等)の調達や弁当販売の周知、封筒・リーフレット等の印刷、封入作業等の軽作業について、役場全体で発注可能なものを検討し、優先的に調達できるように努めてまいります。

補聴器購入費の助成を

議員 以前から高齢者を中心に補聴器購入費への公的助成を求める声があり、町への助成実施を求めてきました。改めて町の見解をおたずねします。

住民生活部長 高齢化による生活の質の向上については、聴力や歩行、視力の関係など、幅広く総合的に考えていく必要があります。

町長 国のほうもそういう動きを持っていて、町村会等とも相談しながら国に対して早期に手当をしてもらえるよう要望をあげていきたいと思えます。



町長マニフェスト 取組状況について



横田 敏文 議員

議員 町長選挙で、町長が町民に約束された基本施策について、この3年間の取組状況について伺います。

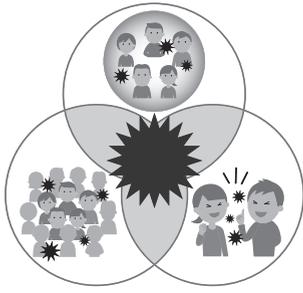
町長 ①町民が誇りを感じだれもが行きたいと感じるまちを創るでは、マルシェ・ホテル等の複合施設民間誘致、奈良県とのまちづくり連携協定等を進めました。

②世界文化遺産のあるまちにふさわしい教育のまちを

創るでは、小中学校の教室や体育館にエアコンを設置し、タブレット型PCの児童・生徒一人一台の導入等を進めています。③子育てがしやすく働く女性が輝くまちを創るでは、中学生までの子ども医療費の無償化堅持、ファミリーサポートセンター事業の開始、病児保育施設の整備、創業支援センターの開設等を進めました。④誰もが住み続けたいと願うまちを創るでは、コミュニティバスの王寺駅乗入れと高齢者の運賃無料化、生活援助促進を図る新たなサービス立上げ支援等を進めました。⑤安心して生活できるまちを創るでは、三代川・富雄川の改修促進、いかるがパークウェイの整備促進、入札制度の見直しなどを進めました。さらに達成すべき課題もあり、解決に向けて全力を尽くします。

新型コロナウイルス感染症 に対する今後の取組は

議員 冬季に入り、インフ



ルエンザの流行も気になる
ところであり、今後の取組
について伺います。

町長 第一弾、第二弾の町
独自の支援策により必要な
人に必要な支援が届くよう
取り組んでいます。今後、感
染症の第三波が到来し収束
が見通せないなかで、生駒
郡4町でPCR検査実施施
体の整備を進めています。
国の第三次補正予算も注視
しながら施策を講じていき
ます。

議員 感染防止と経済活動
を両立する新たな日常への
取組が重要だと考えます。
財政健全化を念頭に、しつ
かりとした予算編成をお願
いします。

3歳児健診における 弱視早期発見について



奥村 容子 議員

議員 「子どもの目の機能

は生まれてから発達を続け、
6歳までにほぼ完成するが、
3歳児健康診査において強
い屈折異常（遠視・近視・
乱視）や斜視が見逃された
場合に治療が遅れ、十分な
視力が得られない」と厚生
労働省通知（平成29年4月）
で指摘されています。

3歳児健診の視力検査で
は、視力だけでなく、近視・
遠視・乱視・不同視・斜視・
瞳孔不同などを見つける機
会となるため、屈折異常検
査の大切さについて保護者
への更なる啓発が重要では
ないでしょうか。

弱視早期発見への認識と
保護者への屈折異常検査の
重要性の周知、啓発につい
て伺います。

住民生活部長 6歳ごろま

での乳幼児期は、子どもの
目の発達に重要な時期で、
この時期に遠視や乱視など
の強い屈折異常のため、目
のピントがうまく合ってい
ない状態が続くと、視力が
悪い状態のまま発達が止ま
り弱視になってしまいます。
個人差はありますが、6

歳以降に治療を始めても、
視力は発達しないといわれ
ています。生後初めて視力
を測る機会である3歳児健
診で視力検査を行うことは、
弱視の早期発見にとっても重
要であると認識しています。

保護者には3歳児健診の
案内送付時や健診時に視力
検査の必要性を説明し、詳
しい検査が必要なお子さん
の保護者には、弱視のパン

フレットで早期受診の必要
性を説明し、眼科の受診勧
奨を行っています。

議員 日本小児科学会は、
3歳児健診について、視力
検査に加え、携帯型レフラ
クトメータを用いた屈折
検査の実施を推奨されて
います。

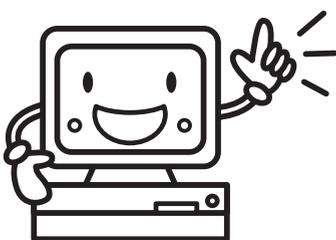
今後、町として3歳児健
診の視力検査に弱視早期発
見に有用な「携帯型レフラ
クトメータ」を導入する考
えはあるか伺います。

住民生活部長 検査機器導
入について、町医師会の先
生方と相談し、検討しま
います。



議会だよりと会議録（本会議、委員会）が 斑鳩町ホームページで閲覧できます。

斑鳩町ホームページ（<http://www.town.ikaruga.nara.jp/>）で、斑鳩町
議会をクリックしてください。No.52（平成19年5月1日発行）以降の議会
だよりと平成21年以降の会議録が閲覧できます。



SDGsの推進について



齋藤 文夫 議員

議員 斑鳩町は令和3年度から令和12年度までの10年計画である第5次斑鳩町総合計画を策定中で、本計画の各施策分野にSDGsの目指す17のゴールを関連づけることで総合計画、地方創生、SDGsを一体的に推進する予定である。SDGsは持続的な開発目標と呼ばれており、誰一人取り残さない世界の実現を目指すとしていく。SDGsを進めていくには住民、住民団体、企業など幅広い多くの方の協力的な参加が求められている。

総務部長 SDGsの基本的理念を理解することが大事なステップとなるため、施策や事業を遂行する職員がSDGsに対する意識を高めていく。また、第5次斑鳩町総合計画の概要版を各戸配布することで総合計画のビジョンや目標、計画の内容を公表し、様々な機会を捉えて住民の皆さんにも分かりやすく示していく。

議員 SDGsの期限は、第5次斑鳩町総合計画の期限と同じ長期にわたる。SDGsについて、どのような目標を掲げ、目標の達成を可視化するのか。

総務部長 SDGsの目指すゴールを関連づけることで2030年に向けて第5次斑鳩町総合計画に基づく

基本的なまちづくりを進め、SDGsの目標達成につなげていく。総合計画の重点施策に位置づけした第2期斑鳩町まち・ひと・しごと総合戦略においても、評価検証ツールとして基本目標指標やKPI（重要業績評価指標）を設定しており、それらを公表することで目標達成状況の可視化を図っていく。

議員 優先的に解決するための取組課題をどのように考えているか。また、どのように達成していくか。

総務部長 各事業の優先順位を十分に見極め、選択と集中による事業の展開を図り、新たな総合計画によるまちづくりの実現に向けて取り組んでいく。



議会の日程

閉会中の委員会

事情により開催しない場合もありますので、議事事務局にお問い合わせください。

- 2月 15日(月) 建設水道常任委員会
- 17日(水) 厚生常任委員会
- 18日(木) 総務常任委員会
- 22日(月) 議会運営委員会

令和3年3月議会

- 3月 1日(月) 本会議初日
(委員長報告、提案説明、議案上程)
- 広報発行常任委員会

- 4日(木) 一般質問【本会議初日に町ホームページに
- 5日(金) 一般質問 一般質問の要旨を掲載します】
- 8日(月) 予算審査特別委員会
- 9日(火) 予算審査特別委員会
- 10日(水) 予算審査特別委員会
- 11日(木) 建設水道常任委員会
- 15日(月) 厚生常任委員会
- 16日(火) 総務常任委員会
- 18日(木) 議会運営委員会
- 23日(火) 本会議最終日(委員長報告、討論、表決)

議場は、役場3階です。
すべて傍聴できます。

開会時間は、3月16日(火)、18日(木)は午後1時30分、その他の日程は午前9時を予定しています。(広報発行常任委員会は本会議終了後)

日程・時間は、一部変更になる場合があります。詳しくは議事事務局にお問い合わせください。

議事事務局 ☎74-11001 内線302

建

設水道常任委員会

12月7日、全委員出席のもと委員会を開催し、委員会付託議案等の審査を行いましたので、その主な内容と結果について報告します。

委員会付託議案

本会議より付託を受けた3議案については、すべて満場一致で可決すべきものと決しました。

- ◎斑鳩町町営住宅条例の一部を改正する条例について
法改正に伴う用語変更で、内容に変更はありません。
- ◎令和2年度斑鳩町水道事業会計補正予算(第3号)について
- ◎令和2年度斑鳩町下水道事業会計補正予算(第1号)について

各課報告事項

○令和2年度斑鳩町一般会計補正予算(第12号)について

斑鳩町水道料金相当額補助金交付に係る増額補正と、当委員会所管に係る人事異動と人事院勧告に伴う予算補正です。

○斑鳩町組織機構改革について

○大和川遊水地整備事業について

目安自治会の役員と協議を行い、その結果により、12月6日に法隆寺第3団地自治会の役員等を対象に説明会を行い、参加住民から出されたご意見等について報告されました。

○斑鳩町都市計画マスタープランの改定について

12月21日～1月19日にパブリックコメントを実施することのことです。

○法隆寺駅南北自由通路の占用許可について

法隆寺から使用許可をいただき、駅の自由通路に法隆寺・金堂の壁画の画像(フィルム印刷)を展示することについて許可したとのことです。

○公営企業の経営戦略について

総務省から、公営企業の中長期的な基本計画を策定することが求められたことから、水道事業と下水道事業について「経営戦略(案)」を策定したと報告がありました。

○県営水道の受水等について

浄水場施設の更新や、非常用電源設備などへの投資を行うことは、企業債の借入れが増加し、その償還等により後年度で負担増となる。収入では、水道料金の収入は人口減少や節水器具などの普及により減少し、経営状況はさらに厳しくなること等から、更新費用を

伴う町の浄水施設を廃止し、経営の効率化を図り、現行の水道料金単価を維持できるように、令和3年度から県営水道への一括した受水を進めていきたいとの報告でした。

○水道事業の県域一体化について

単独で事業を維持する場合、今後、更新経費などの大きな負担が経営を圧迫することを考慮すると、県域での一体化に進むことで、スケールメリットによる負担の軽減や、水道サービスの向上や平準化が図られることから、覚書を締結していきたいとの報告がありました。

(井上委員長記)



▲三井浄水場

12月8日 全委員出席のもと、委員会を開催しましたので、その概要をご報告します。
本会議から付託を受けた5議案については、すべて、満場一致で可決すべきものと決しました。

厚生常任委員会

委員会付託議案

◎斑鳩町国民健康保険税率例の一部を改正する条例について

平成30年度の地方税制の改正により、給与所得控除・公的年金控除が10万円引き下げ・基礎控除が10万円引き上げられることから、所要の改正を行い、住民への影響を生じないように国保税の算定方法を見直すものです。

◎斑鳩町保育の実施に関する条例の一部を改正する条例について

令和3年4月1日より適用される国の示す保育料の80%を町の保育料とする改正です。

◎令和2年度斑鳩町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)について

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う国民健康保険税の減免と人件費の補正等に関するもので、歳入歳出それぞれ、725万円を増額し、31億7,296万3千円とするものです。

◎令和2年度斑鳩町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)について

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した等による介護保険の第一号保険料の減免費用、介護報酬改定等に伴うシステム改修費用、人件費の補正に関するものです。保険事業勘定予算に、歳入歳出それぞれ708万円を追加し、26億5,354万4千円とするものです。

◎令和2年度斑鳩町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について

税制改正に伴う後期高齢者医療システムの改修に関するもので、歳入歳出それぞれ、36万3千円(一般会計繰入金29万1千円・国庫補助金7万2千円)を増額し、4億8,998万6千円とするものです。

継続審査

◎環境保全及びごみ減量化・資源化の推進に関することについて

県と相談し、斑鳩町として多くの選択肢を持つべきとの考えから、自区内処理に向けた選択肢のひとつとして、勉強会に継続して参加することとしたこと。奈良市に対し、当町はあらゆる可能性の1つとして勉強会に参加し、また並行して他の可能性も探っていくこと、さらに、勉強会に継続参加が、広域化の枠組みへの最終決定ではない旨を伝え、奈良市に理解された。

このことから今後は、奈良市、大和郡山市、斑鳩町の2市1町での勉強会を進めていくと報告されました。

各課報告事項

◎令和2年度斑鳩町一般会計補正予算(第12号)について

「子ども家庭総合支援拠点」の開設備費用や障害者の補装具交付費等、当委員会所管にかかる補正予算の報告がありました。

◎斑鳩町組織機構改革について

当委員会所管について「子育て支援課」をいっきプラザ内に新設する等の報告です。

◎生駒郡地域外来検査センターの開設について

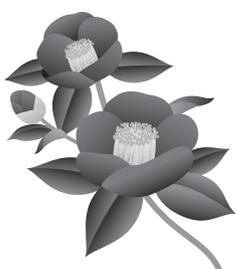
生駒郡4町で運営する地域外来検査センターが開設されます。実施期間は令和3年1月6日～3月31日までです。

◎国民健康保険税の適正な税率等について

県より各市町村の令和3年度の国民健康保険事業費納付金の仮算定額が示されたとの報告です。

◎スマートフォンアプリを利用した町税収納サービスの導入について

令和3年4月1日よりスマホ収納を導入予定です。(濱委員長記)



総

務常任委員会

12月9日 全委員出席のもと総務常任委員会を開催しましたので、その概要をご報告します。
本会議より付託を受けました6議案はすべて満場一致で可決すべきものと決しました。

委員会付託議案

◎斑鳩町議会議員及び斑鳩町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例について

公職選挙法の改正に伴い、選挙運動用自動車の使用や選挙運動用ビラ・ポスターの作成を公費負担の対象とするものです。

問 選挙運動の経費が公費負担の対象となるのは、なぜですか。

答 公職選挙法では、お金のかからない選挙を実現するとともに候補者間の選挙

運動の機会均等をはかる手段として選挙公営制度が導入されています。

◎斑鳩町組織機構改革に伴う関係条例の整備に関する条例について

斑鳩町の行政組織機構再編に伴う、関係条例の改正です。

◎令和2年度斑鳩町一般会計補正予算(第12号)について

人事院勧告や人事異動に伴う人件費の補正、また、新型コロナウイルス対策や福祉施策等に必要予算の補正を行うものです。

◎王寺周辺広域市町村圏協議会の廃止について

昭和45年に当時の3町4村(平群村、三郷町、斑鳩町、安堵村、上牧村、王寺町、河合村)で協議会を設置し、「王寺周辺広域市町村圏計画」に基づいて取り組みを進めてきましたが、その後40年が経過し、社会経済情勢の変化から当初の役割を終えたため、当協議会を廃止するものです。



◎奈良県広域消防組合規約の変更について

奈良県広域消防組合の意思決定体制の明確化や経費負担方法の改定を行うための規約改正です。

問 この改正が行われると斑鳩町の財政負担はどうなるのでしょうか。

答 来年度の予算では、規約改正前よりも約1500万円負担増となる見込みです。

◎斑鳩町総合計画基本構想の改定について

2021年～2030年までの10年間の第5次とし、斑鳩町の町づくりの指針となる総合計画を新たに策定するものです。なお、議会に対しては、総合計画の詳細ではなく基本構想の部分について議決が必要となります。

継続審査

◎斑鳩町における発掘調査等の文化財の調査、保存及び活用に関する条例について

秋季特別展「聖徳太子の足跡―斑鳩宮と斑鳩寺―開催期間中に斑鳩町文化財センターへは2545名の入館者があり、前年度比で671人(135.8%)増となったことが報告されました。

各課報告事項

◎斑鳩町組織機構改革について

◎第5次斑鳩町総合計画前期基本計画等について

◎GIGAスクール構想に伴う町立学校ICT環境整備の進捗状況について

◎スマートフォンアプリを利用した町税収納サービスの導入について

◎「和のあかり」プロジェクトについて

◎デザインマンホール蓋の設置について

◎斑鳩町協働のまちづくり活動提案事業の選考結果について

その他

◎住宅リフォーム等助成制度について



本会議での 討論

議案に対して賛否が分かれた場合、議員が自己の賛否の意見を表明し、その理由を述べる「討論」を行います。
12月定例会で1件の討論が行われました。

奈良県広域消防組合同約の変更について（賛成多数で可決）

【反対意見】 濱 議員

今回の改正案には機構再編成のほか、経費負担方法の刷新があがっています。都市部の費用負担額の増加があきらかです。これまでの組合議会からの説明では共通経費化を進めても庁舎・設備の再配置等でのメリットがあり、負担増にはならないとのものでした。その後、奈良市・生駒市が参加を見合わせる状況となり斑鳩町では大幅な負担増が見込まれます。負担額を増大させないためにとるべき策はないのか、更に検討できないかとの質問への回答は未だにありません。町民に対して、どんな利点があるか、町議会として町民に説明できません。斑鳩町民が納得することができない改正を、私は議会議員として認めるべきではないと考えます。国・県からの交付金の増額を求めると、経費削減となることを目指すべきだと考えますことから、本議案に反対いたします。

【賛成意見】 横田議員

本規約変更については、組織管理ガバナンスの整理という観点から、消防組合の意思決定体制の明確化を図るとともに、財務ガバナンスの整理という観点から、広域化のメリットをさらに活かした経費負担方法に刷新しようとするものであり、この6年余りのなかで、生じてきた運営上の課題を解決しようという趣旨。

現在、特別会計として旧消防本部ごとに独立している会計を統合し、共通経費化を図ることについては、既に、救急や消防においては、旧の活動区分を超えて、出動がなされていることに加え、職員、消防署、また、車両といった消防力の適正配置を進めていくうえで必要な変更であり、この変更により、組合全体からの観点に基づく効率化が図られ、全体経費の削減につながることを期待できると考えており、賛成いたします。



奈良県広域消防組合とその規約改正について

平成26年4月に、斑鳩町を含む奈良県37市町村により設立された広域消防組合（奈良市と生駒市は加入していません）。

それまで11消防本部により各地区で行われていた消防・救急業務を統合し、スケールメリットをいかして、高機能消防指令システムや消防救急デジタル無線システムなどの導入がすすめられてきました。

今回の規約改正内容は、執行機関の管理・充実をはかるとともに、経費負担を旧消防署所属負担方式から共通経費化に移行するという内容です。当町議会は可決となりましたが、加入する37市町村すべての議会で審議・議決されます。

編集後記

通学路の交差点
につぶらな瞳で現
れるとびだしぼう
やはもうおなじみ
ですね。

滋賀県の東近江
市が昭和48年に発
案・製造発売した
のが発祥です。そ
の後まんのキャ
ラや小僧さんも、

忍者も登場。もちろん手
りもあり、千差万別で全国
にマニアがいるようです。

近所とびだしばあちゃん
に出会いました。思わず納得
です。なかなかの出来栄えで
すが、くれぐれもわき見はし
ないでくださいね。

（濱委員長記）

広報発行常任委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 濱 眞理子 |
| 副委員長 | 奥村 容子 |
| 委員 | 齋藤 文夫 |
| 〃 | 小城 世督 |
| 〃 | 大森恒太朗 |
| 〃 | 嶋田 善行 |